

予算って
どうやって作られているの？

予算編成は、前年の10月ごろから、全職員が一体となって取り組んでいます。

10月
新年度予算編成における基本指針や方向性を示した「予算編成方針」が、市長から全職員に通知されます。担当課は、これに基づいて次年度の事業実施に必要な額を計算し、予算作成を担当する財務課へ提出します。

10～12月
財務課は担当課から提出された要求額を査定し、その後担当課からの復活折衝協議などを経て、予算案をまとめていきます。この過程では、「坂出再生」に向けた新たなまちづくりの実現に向け、予算に反映させるなど、さまざまな観点から事業の取捨選択を行っています。

1月
市長自ら予算案を精査し、必要な指示・修正を終えると、予算案が完成します。

3月
予算案は議会で審議され、議決を経てはじめて正式な予算となります。



収入

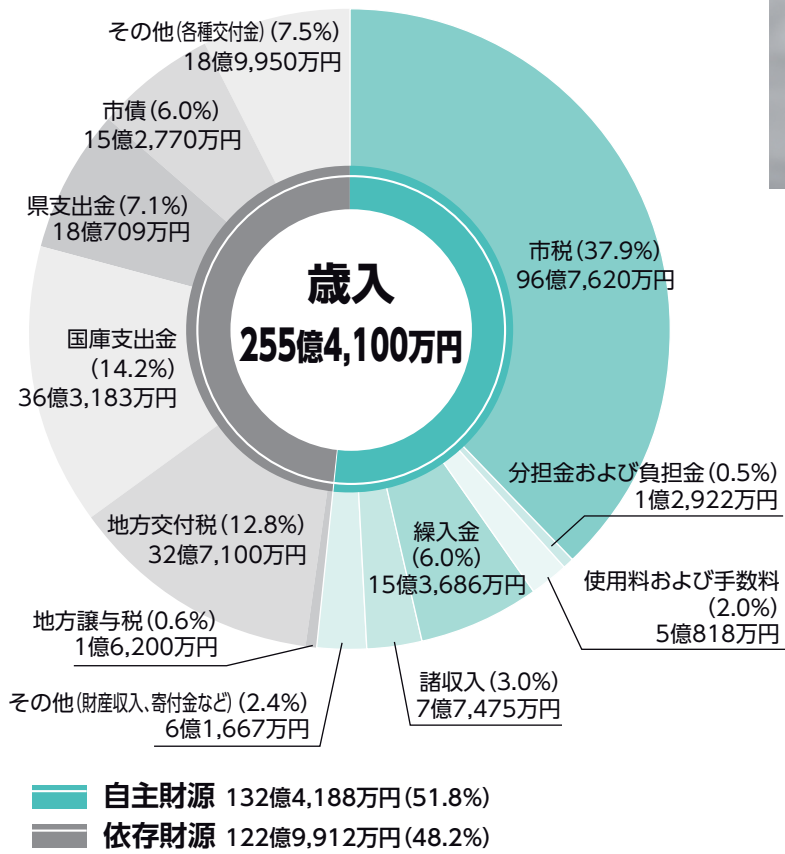
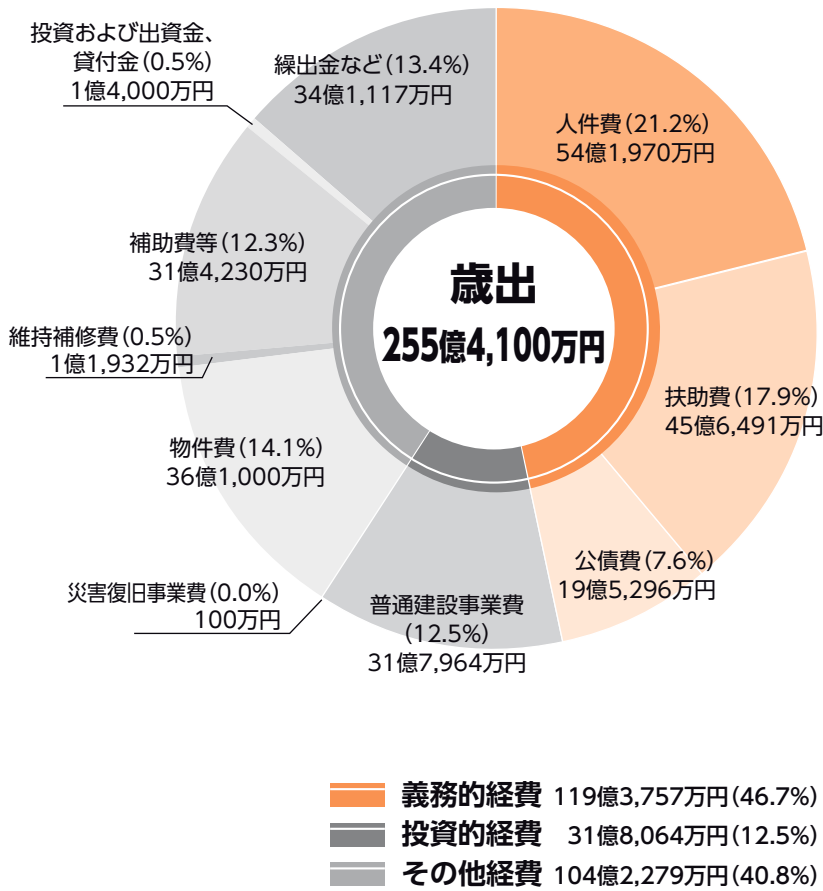
給料(市税)	189万円
親からの仕送り (国庫支出金・地方交付税など)	211万円
ローン借入(市債)	30万円
パート収入(諸収入・使用料など)	40万円
貯金から引き出し(繰入金)	30万円
合計	500万円

坂出市が年収500万円の
家庭だったら・・・

支出

食費(人件費)	106万円
子どもへの仕送り(繰出金・補助費等)	114万円
医療費(扶助費)	90万円
光熱水費・日用品費(物件費)	71万円
家の増改築費(普通建設事業費など)	62万円
ローンの返済(公債費)	38万円
貯金(積立金)	14万円
知人への貸し付けなど(貸付金など)	3万円
家具などの修理代(維持補修費)	2万円
合計	500万円

一般会計の内訳



一般会計当初予算額255億4,100万円

「坂出再生」に向け
「住みたいまち」づくりを推進

令和6年度の一般会計当初予算総額は前年度比5.7%増(13億8,800万円増)となる255億4,100万円を計上しました。当初予算額は2年ぶりの増額となります。「坂出駅周辺再整備基本構想」の具現化に向けた各種施策や、移住促進・空き家改修補助金を拡充し移住定住の促進を図るなど、「坂出再生」に向けた新たなまちづくり関連事業のほか、すすく赤ちゃんおむつ助成券支給事業を拡充するなど、子育て世代に選ばれるまちづくり関連事業に、積極的に予算配分しました。

会計名	令和6年度	令和5年度	増減率
一般会計	255億4,100万円	241億5,300万円	5.7%
特別会計	133億2,175万円	129億4,227万円	2.9%
国民健康保険	59億4,662万円	58億54万円	2.5%
与島診療所	659万円	815万円	▲19.2%
港湾整備事業	2,147万円	2,128万円	0.9%
王越診療所	1,103万円	1,170万円	▲5.7%
駅北口地下駐車場事業	2,630万円	2,512万円	4.7%
介護保険	60億1,922万円	58億6,834万円	2.6%
介護予防支援事業	6,582万円	7,313万円	▲10.0%
後期高齢者医療	12億2,470万円	11億3,401万円	8.0%
企業会計	105億8,003万円	99億6,927万円	6.1%
病院事業	81億4,721万円	75億1,724万円	8.4%
下水道事業	24億3,282万円	24億5,203万円	▲0.8%
総合計	494億4,278万円	470億6,454万円	5.1%

用語説明

自主財源	市が自らの手で徴収または収納できる財源(市税、使用料など)
依存財源	国または県が関わる財源(地方交付税、国・県支出金、市債など)
義務的経費	その支出が義務づけられ、任意に削減できない経費(人件費、公債費など)
投資的経費	社会資本の整備に要する経費(道路整備、学校建設など)
その他経費	物件費や維持補修費などに支出される経費

子育て世代に選ばれるまちづくり

すくすく赤ちゃん おむつ助成券支給事業

620万円

これまでも、生まれた子ども1人につき1,000円分のおむつ購入助成券を12枚支給してきましたが、物価高騰による子育て世帯の経済的負担軽減のため、支給枚数を24枚に拡充します。



安全・安心のまちづくり

高齢者運転免許証自主返納支援事業 (公共交通プリペイド交付)

600万円

運転免許証を自主返納された65歳以上のかたに交付していた地域割引回数券。令和6年度からは路線バスだけでなく、循環バスやデマンド型乗合タクシーでも利用できる公共交通プリペイドカードにし、助成額を年3,300円から10,000円に拡充します。



防災ハンドブック作成事業

170万円

防災に関する、最低限知ってほしい情報を1冊にまとめたハンドブックを作成します。

絵本のまちさかいで 推進事業

70万円

3～4カ月健診時に絵本2冊を贈呈し、読み聞かせを実践しているブックスタートに加え、再度読書の喜びや大切さを感じることができるよう、3歳児に絵本1冊を贈呈するセカンドブックを実施します。



再編新校(前期)建設 基本計画策定事業

1,300万円

学校再編整備計画において、新校建設に当たり令和11年度開校に向け、工事の方向性や費用を決定していくために基本計画を策定します。

公共施設の老朽化対策

火葬場整備事業 (生活環境影響調査など)

2,260万円

昭和28年建設の田尾火葬場について、老朽化などにより新たな火葬場の整備が必要となっているため、生活環境影響調査や測量・地質調査を実施します。

移住促進・空き家改修補助金

2,100万円

市内の空き家の利活用を図り、本市への移住を促進するため、香川県空き家バンク登録物件の改修工事に対し、補助金を交付します。令和6年度は市外からの移住者への補助金を増額し、移住促進を加速化させます。また、居住誘導区域内に加算を設け、中心市街地の空き家解消を図るとともに、コンパクトシティ形成の一助とします。



BEFORE

AFTER

坂出市魅力発信事業

730万円

市民ホール前広場 および周辺歩道整備事業

9,370万円

ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組み



公立小学校 太陽光発電整備事業

330万円

平時の温室効果ガス排出抑制に加え、災害時の電源を確保するため、坂出小学校への再生可能エネルギー設備(太陽光発電)設置に向け、基本設計を行います。

みんなの “ココチよさ”が かなうまち

令和6年度 主要事業

令和6年度一般会計当初予算に計上した主要事業について、「坂出再生」「新しい坂出」の実現に向けた取り組みを紹介します。

「坂出再生」に向けた新たなまちづくり

創業支援補助金

200万円

産業の活性化や空き家、空き店舗の活用のため、新たに事業を始めようとする事業者に対し、開設・改修費用について補助金を交付します。

